

## 県立高校改革基本計画の概要

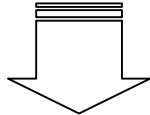
# 県立高校改革基本計画の概要

## 県立高校改革の理念

これまでの県立高校改革

県立高校百校新設計画（昭和48～62年度）：生徒急増期への対応

県立高校改革推進計画（平成12～21年度）：生徒の減少と多様化対応



社会状況の変化（少子化、人口減少、グローバル化・情報化等）

公立中学校卒業生徒数の減少（平成26年7万1千人 平成41年6万2千人）

県立高校改革推進検討協議会「県立高校の将来像について（報告）」等

### 改革のコンセプト

「生徒の学びと成長にとって何が必要かという視点を最優先にする（スチューデント・ファースト）」という基本的な考え方に立って、すべての県立高校で改革に取り組みます

### 改革の3つの柱

生徒の多様性（ダイバーシティ）を尊重し、個性や能力を伸ばす、質の高い教育の充実

魅力ある学校づくりを一層推進する学校経営力の向上

少子化社会の中で生徒に望ましい教育を推進する県立高校の再編・統合

### めざす生徒像

県立高校に学ぶ生徒を、夢や希望、そして志をもち、学びを通じて自らの人生を切り拓き、生涯をたくましく生きる力や、人を思いやり、社会とかがわり貢献する力を身に付けた人に育てます

### めざす学校像

「めざす生徒像」の実現に向けて、生徒一人ひとりを大切に育む豊かな人間性と高い専門性を身に付けた教職員の育成・配置や、生徒にとって安全・安心で快適な教育環境の整備、さらには、地域と連携した学校づくりなどを通じて、県民と地域に信頼され、活力ある魅力にあふれた県立高校にします

3つの柱を具現化するために、7つの重点目標とそれぞれに重点項目を2～3設定。その中で改革の方向と主な取組み内容を記載。

## 県立高校改革の方向と主な取組み内容

### 重点目標1 すべての生徒に自立する力・社会を生き抜く力を育成します

#### 1 生徒の学力を伸ばす質の高い教育の実践

県立高校間や大学・職業技術校等の教育機関、企業などと連携する仕組み（コンソーシアム）による単位互換システムの構築

ICTを活用した効果的な授業改善の推進 など

#### 2 グローバル社会を生きる能力を伸ばす教育の推進

すべての生徒への英語を中心とした外国語コミュニケーション能力の育成

健康、福祉、防災など多様な「いのちの授業」の実践の推進や事例の普及 など

#### 3 自立に向けたキャリア教育・職業教育の充実

普通科高校の生徒への職業教育の充実 など

## 重点目標 2 生徒の個性や優れた能力を伸ばす教育に取り組みます

- 1 個性を伸ばし能力・専門性を高める高校教育の推進  
スーパーサイエンスハイスクール（SSH）、理数教育推進校、スーパーグローバルハイスクール（SGH）、グローバル教育推進校の指定  
国際バカロレアの認定に向けた取組みの検討・実施 など
- 2 社会状況や産業動向等に対応した専門教育の充実  
スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）の指定 など

## 重点目標 3 共生社会づくりに向けたインクルーシブ教育を推進します

- 1 すべての県立高校で取り組む神奈川の支援教育の充実  
教育相談コーディネーターの養成と研修の強化 など
- 2 インクルーシブ教育の新たな展開  
障害のある生徒が高校教育を受けるための入学者選抜や教育課程・進路支援等についての研究  
インクルーシブ教育実践推進校の指定 など

## 重点目標 4 学校の教育目標の着実な達成をめざす学校経営に取り組みます

- 1 学校評価をいかした自律的・組織的な学校経営の推進  
学校評価や第三者評価を活用した学校改善の一層の推進 など
- 2 県民への学校理解を促進する情報提供の工夫・発信  
様々な機会を活用して情報提供するなど、中学生や保護者等関係者への広報・周知方法の工夫 など
- 3 教職員のプロフェッショナルな実践的指導力の向上  
単位修得型の教職員研修の導入 など

## 重点目標 5 地域の新たなコミュニティの核となる学校づくりを進めます

- 1 地域との連携・協働による高校教育の充実  
学校支援ボランティアの拡充による学習活動や部活動等の充実 など
- 2 神奈川らしいコミュニティ・スクールの導入  
これまでクリエイティブスクールで取り組んできた学校運営協議会の仕組みを活用した、先進的な取組みの成果をいかしたコミュニティ・スクールの推進 など
- 3 地域の生涯学習や交流活動への学校開放の促進  
専門学科高校等での地域の企業や商店街とタイアップした商品の企画・開発 など

## 重点目標 6 生徒が安全・安心で快適に学べる教育環境の提供に取り組みます

- 1 学校の校舎や生活環境等の計画的な整備の推進  
安全・安心な学校づくりに向けた耐震・老朽化対策の推進  
トイレをはじめ、生徒が学校で日常使用する施設・設備等の整備 など
- 2 ICTや専門教育の施設・設備の充実・改善  
教員一人に付き一台のコンピュータの配備 など

## 重点目標 7 少子化社会における適正な規模等に基づく県立高校の再編・統合に取り組みます

- 1 学校規模の適正化の推進  
県立高校の再編・統合を通じた、現行の標準規模以上にする考え方を基本としつつ、それぞれの学校や生徒の実態に応じた学校規模への取組み
- 2 生徒数や地域バランス等に配慮した県立高校の再編・統合  
中学生の公立高校への進学希望の状況、高校での学習ニーズや生徒の通学環境、地域バランス等にも配慮した課程・学科等の適正な学校配置についての取組み